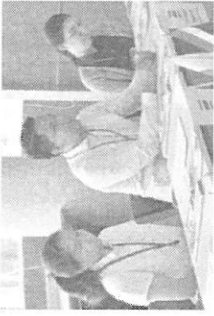


さくらサイエンスプラン招へい者が 香川大IO副オフィス長を表敬訪問



プログラムの説明
を行う田村教授

香川大学では7月17日、国立研究開発法人
科学技術振興機構（JST）が実施する「日本・
アジア青少年サイエンス
交流事業さくらサイ
エンスプラン」により
招へいされた研究者ら
7名が、インターナシヨ
ナルオフィスのロン・リ
ム副オフィス長を表敬訪問した。



自己紹介を行う参加者

招へいされたのは、タイ、ベトナム及び中国での香川大の海外協定校
から、主に食品科学を専攻している教員ら7名。7月25日までの約10
日間、農学部で食品研究に関するプログラムに参加した。
さくらサイエンス事業を活用した食の安全をテーマにしたプログラ
ムの実施は、毎年参加者の満足度も高いことから、今後もこの事業を活
用し、大学院生らの留学生受け入れや研究者の交流の契機となることが
期待される。



ロン・リム副オフィス長を表敬した一行

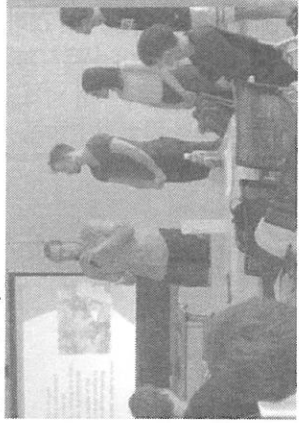
広島大短期交換留学プログラム 留学生がプロジェクト最終報告会

広島大学では、同大短期交換留学プログラム（HUSA）
の留学生が、「グローバル・リーダーシップ・プロジェクト：
大学と地域の協働／留学生の自助支援：ホームシック対策」
実践研究グループプロジェクト最終発表会を、去る7月24
日に東広島キャンパスの学生プラザで開催した。

北米・ヨーロッパ・オセアニア・アジアの13カ国33大学
からの交換留学生39人で構成するグループの代表が、HUSA
担当の恒松直美国際センター准教授による英語と日本語の司会・進行のもと美談プロジェクトの進行状況について
発表。昨年10月から1年間取り組んできた地域と協働する留学生の
自助支援プロジェクトの最終成果を見せる場となった。

発表会は地域にも公開し、地域行政・地域企業関係者や学内の教
員・大学院生・留学生からも貴重なフィードバックを得ることがで
きた。今回は、広島大公開講座「グローバル社会・大学・地域を結
ぶ／異文化との接触に備えて」の受講者も参加し、地域備後院を
交えての発表会となり、大きな刺激の場となった。

『留学準備・到着後ガイドブック』手作りのオリジナルビデオ『広
島大学紹介ビデオ』広大でのインタビューをもとに作成した『広島大学サークル&クラブ』
紹介のリーフレット、新しく来日する留学生の生活を楽しくする『HUSAおすすめリスト』
など、留学生が創る新しいサポートシステムは新しい風を吹かせてくれた。



手作りの広島大紹介ビデオを紹介
するHUSAプログラム留学生



学生にフィードバックを
する審査員